

活動レポート (2019年5月25日から26日)

インストラクタ講習とスタッフ養成講習会レポート

5月25、26日に下呂市にある南飛驒健康増進センターにおいて「インストラクタ講習とスタッフ養成講習会」が開催されましたので、その活動レポートをお届けします。(担当 牧ヶ野)

この講習会は、2020年のねりんピックに向けてそのサポートをする地元スタッフを要請するとともに、さらにその先のインストラクタを養成することを目的に、岐阜県の委託も受け実施したものです。スタッフ側、受講生側の感想を掲載します。

スタッフとして主参加の橋本(スタッフ)さんです。

インストラクタの方は、オリエンテーリング経験がかなりある2人のインストラクタ希望者、GOLAからスキルアップを目指す川島さん、扇本さん、そして、下呂市からオリエンテーリング経験のほとんどないスポーツ指導員6人の皆さん、しかも2日間通じての参加は1人で残り5人は1日のみの参加ということでした。このレベル差のある参加者に対してどのようにインストラクタ、スタッフ養成講習を実施すればいいのか大変苦悶しましたが、苦肉の策で下呂市の初心者、インストラクタ希望者の2人と扇本さん川島さんとペアを組んで指導するように仕組みしてみました。これがうまくハマりました。オリエンテーリング体験でも座学でもマンツーマンで助言するスタイルで教える側も教えられる側も良い勉強になったと感じました。いつものように扇本さんは明るくムードを盛り上げ参加者の垣根を取り除いてくださいましたし、川島さんはシニアの健康増進のお手本を示していただきました。準備はここまでこぎつけるのはやっとやっとで寝る間もありませんでしたが、当日とても良い雰囲気での講習会になったんじゃないかと思えます。というか講習会のあり方の一つのモデルとして提示できたと思えます。



新潟県から参加の丸山(インストラクタ資格希望者)さんです。(青い服の方)



講習会はとっても役に立ちました。“初心者に教える”体験はかなり久しぶりで、これから必ず役に立つと思えました。扇本さんや川島さんとお知り合いになれたことも嬉しいことでした。新潟県でも講習会開きたいなあとも思いました。私が学生の頃は、毎年講習会があったと記憶しています。新潟大学の部活新歓で「教職に有利」と書かれたポスターがあったせいか、教育学部の学生が多かったものです。

スキルアップを目指す川島英司さんです。(写真)

私は、オリエンテーリング(以下「OL」と記します)とは長い期間離れており、平成28年9月に開催された第70回全国レク大会 in 岐阜のGOLAのスタッフとして復活してから、各種OL大会や体験会のお手伝いをしてきました。高齢でもありOL大会で走ることなど考えてもいませんでしたが、今年は、第32回全国健康福祉祭わかやま大会「ねりんピック和歌山2019」のOL大会が和歌山県かつらぎ町で開催され、選手候補者に指名されましたので、スキルアップをしなればと、この講習会に参加しました。



受講生は、ベテランの男子高校生迫田さん（東京・三鷹市）と主婦丸山さん（新潟・見附市）、経験者の福永さんと田口さん、初心者の方森さん、森前さん、青木さん、加藤さん（以上下呂市）と経験者の扇本さんと私（GOLA）の10名、講師は、橋本さん、近藤さん、牧ヶ野さんと山川さんの4名で、スタッフの皆さんの手作りの講習資料とパワポを活用した講義は、初心者にとって難解なOLの説明に適したやり方だと思いました。開講式とオリエンテーションの後、実技は、経験者と初心者をお互い合わせコンパスを持たないで、地図を頼りにベテラン・経験者と初心者をお互い合わせたペアを作り、受付、スタート、フィニッシュまで、SIを持って行いました。



私は青木さんとペアをお互いすることになり、地図上のコントロールの位置と実際に設置してある場所の見分け方、周囲の特徴物との関係、指定されたコースの番号順に回ってコントロールでSIの通過証明を行うことやOL大会では、スタートからフィニッシュまでの所用時間を競う競技である事などを、歩きながら説明しました。青木さんは、今日のみ参加のため、コンパスの使い方に変化興味を持っておられました。コンパスの使い方は2日目の講義に入っていましたが、コースを回る中で、地図の正置の仕方、コンパスの使い方の「ワンツースリー」を説明し、自分で体験してもらい、コンパスの示す方向に自分の身体を向けて真っ直ぐに置くようにして、その方向に進むことを納得してもらいました。道に迷ったときには、位置が確認できる場所まで戻り、そこでコンパスを振り直し、正しい方向へのルートを選択して進む事が大切だとも説明しました。又、OLは走る競技だと説明したところ、最近走っていないので、これは大変だと、頑張ってお見えでした。

2日目の実技で1人で走りましたが、上り坂は息苦しくなりましたが、下り坂は何とか走ることが出来ました。ねんりんピック大会までには、走力を付けるようトレーニングしなければと思いました（出来るかな!?!）。また、OLは競技だけでなく、小学校の低学年の子供達を含む家族連れで、コントロールポスト発見の喜びを体験できるレクリエーションとしても活用できます。講習に参加された下呂市のスポーツ指導員の方々に、OLの楽しさをご理解していただくと共に、下呂市民の皆様にお互いが普及していきますよう、期待しています。



縄文キャンプ場のバンガローでのスタッフ手作りの朝食は、3種類のパンとソーセージに卵の目玉焼き、配色豊かな野菜サラダにデザートと見事な手料理に感心しながら、美味しく頂きました。岐阜県の南飛騨健康増進センターの自然豊かなすばらしい施設で開催されたOLインストラクター養成講習会に参加して、初心者に戻って大変有意義な受講をさせていただきました。



来年は、10月31日から11月3日の4日間、第33回全国健康福祉祭ぎふ大会「ねんりんピック岐阜2020」が県下全42市町村で63種目が開催され、OL大会は下呂市で行われます。OL大会を、皆の手で大会を成功させましょう。スタッフの皆様、ご指導有り難うございました。